

ごあいさつ

栃木県立黒羽高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、県北東部の自然豊かな八溝山の麓に位置し、地元の熱い期待を担い昭和37(1962)年に設立されました。

平成31(2019)年に学校運営協議会が設置され、令和2(2020)年には1学年3学級の特例校となり、同時に、生徒の興味・関心や進路希望等に応じた科目を選択し学習できる単位制の高校となりました。このことをきっかけに、より一層地域との連携が強まりました。

本校の特色といえば、探究活動としての「黒羽こころみ学習」が挙げられます。平成12(2000)年よりすべての学校で段階的に始められた「総合的な学習の時間」(現在「総合的な探究の時間」)を、本校では平成11年(1999)年より先取りする形で学習展開をしてきました。この学習は、「自らが学び、主体的に判断する能力を身につけさせる。」「体験学習を重視し、表面的な知識理解に終わらないようにする。」など豊かな心の育成や生徒の自主性・自立精神の育成を目指しています。学習内容としては「環境学習」「郷土理解」などがあり、ここ数年で聞くようになったSDG'sや地域学習にもつながっています。あわせて、心の教育や道德教育と深く関わる学習ともなっています。

また、平成31年から令和3(2021)年までの3年間「高校における通級指導」の研究実践校となったことをきっかけに、現在も個に合わせた指導ができる通級指導が継続され、「黒羽はばたき学習」として授業を実施し、インクルーシブ教育に積極的に取り組んでいます。

本校の生徒たちは、あいさつがしっかりでき、心優しく誠実です。授業態度も落ち着いており、部活動やボランティアにも熱心に取り組んでいます。特に、相撲部は、関東大会や全国大会の常連校として活躍しています。

本校生徒の成長を支えていただいているのは、保護者の皆様および地域の皆様のご理解・ご協力はもちろんのこと、本校生徒を取り巻くすべての方々のお力と感謝しております。また、これまで伝統ある高校として築き上げていただいた同窓会の皆様の熱意が脈々と引き継がれているものと思います。

改めまして、保護者・地域の皆様には日頃より本校の教育にご支援、ご協力いただき誠にありがとうございます。感謝申し上げます。これからも、本校生徒が立派に成長し、地域の力となるべく、職員一同、生徒に寄り添いながら教育活動に邁進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

栃木県立黒羽高等学校長 後藤 千津子